

「Izumisano Startup Support Program」で5者を選挙 泉佐野市内に拠点「Sano L・A・B」（さのらぼ）を開設し、 泉佐野市を国際空港を中心とする循環型経済の先端都市へ

LOCAL
INNOVATION
ASSOCIATION

ATOMica



泉佐野市（市長：千代松 大耕）は、一般社団法人ローカルイノベーション協会（本社：竹原市、代表理事：桶谷 建央、以下：LIA）、ReGACY Innovation Group株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：成瀬 功一、以下：ReGACY）と連携して運営する「Izumisano Startup Support Program（以下：本プログラム）」において、研究者やスタートアップ5者を選挙しました。

また、2025年10月1日（水）には、市内にイノベーション創出活動の拠点となるコワーキングスペース「Sano L・A・B」（さのらぼ）を開設し、循環型経済をテーマにしたイノベーション創出を推進します。

プログラムの詳細は、2025年9月18日にReGACY Innovation Group 株式会社より発表されている下記のプレスリリースをご参照ください。

<https://regacy-innovation.com/news/news-1524/>

今年度の採挙企業について

2025年7月より公募を開始し、全国のスタートアップの方々から多数のご応募をいただきました。審査の結果、5者を選挙しました。

（50音順、敬称略）

1. 信州大学 工学部 天野研究室

（<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/engineering/chair/chem007/>、IJIE-GAP ファンドプログラム採挙課題 <https://ijie.jp/adopted/943/>）

・代表者：天野良彦氏

・実証事業内容：市内食品工場や農業生産者の未利用バイオマスを活用し、独自の連続式水熱反応器及び酵素処理技術を用いて、糖質・ポリフェノール等の高機能成分を抽出する。



2.環境微生物研究所株式会社 (<https://ybaba1.wixsite.com/rumen115/>)

・代表者：馬場保徳氏

・実証事業内容：草を食べてメタンをつくる牛の胃袋を再現した独自の発酵装置「GEP（ゲップ）ソリューション」により、既存技術では処理が難しかった生ごみ・農業ごみ等に多く含まれる植物系残渣のメタン発酵を効率的に行う技術を用いて、市内事業者が排出する廃棄物からバイオガスを生産する。



3.Symbiobe 株式会社 (<https://www.symbiobe.jp/>)

・代表者：伊藤宏次氏

・実証事業内容：排ガスまたは産業廃液中の炭素源・窒素源を吸収（固定）しながら増殖する「海洋性紅色光合成細菌」を培養する技術を活用し、市内事業者が排出する廃液から、機能性代謝物を含有する資材を生産する。



4.Your Arbor Inc. (<https://www.arbor.eco/>)

・代表者名：Alex Todorovic 氏

・実証事業内容：カナダに本社を置く海外スタートアップ。操作が簡単で結果が正確な二酸化炭素排出量測定プラットフォームを活用し、様々な業種の地元企業に対して個別製品単位での二酸化炭素排出量を可視化。排出量が少ないプロダクトのブランド化を支援。



5.レコテック株式会社 (<https://recotech.co.jp/>)

・代表者：野崎衛氏

・実証事業内容：廃棄物計量管理システム「pool」を設置し、テナントごとの排出状況を可視化する。計測結果をもとに、主体的な分別・削減行動を促進する。



イノベーション拠点 Sano L・A・B の開設について

採択した国内外のスタートアップ等が市内で活動する際の拠点となるコワーキングスペース「Sano L・A・B（以下：本施設）」を、2025年10月1日（水）に開設します。場所は「りんくうエルガビル」（りんくうタウン駅より徒歩2分）です。

本施設は、大阪ガス株式会社の協力のもと、ReGACY 株式会社の出資先スタートアップの一つである株式会社ATOMica が運営を行います。

本プログラムにおいては、本施設をスタートアップ等の外部人材と、市内企業が出会う共創の場として位置づけ、市内におけるイノベーション創出のハブとなることを目指します。

また、アクセラレータープログラムを行うにあたり、地域外の事業者が、地元企業と円滑にオープンイノベーションプロジェクトを進めるためには、泉佐野市の企業文化や慣習を理解し、地元企業のコミュニティに溶け込む必要があります。そのため、株式会社ATOMicaを通じて常駐人材（コミュニティマネージャー）も雇用し、地元企業とのネットワーキングを行います。

なお、本施設は、スタートアップの方々だけでなく、どなたでもご利用いただけます。定期的にイベントを開催し、スタートアップの方々と交流いただける機会もありますので、ぜひご利用ください。



ReGACY の役割

ReGACY は LIA と共に、

- 本プログラムの総合的な戦略・企画立案
- 市内企業とのネットワーキング
- アクセラレータープログラムの運営（有望スタートアップの発掘、協業プロジェクトの企画立案、採択スタートアップへの伴走支援等）を担い、スタートアップと地域企業の協働による新産業・雇用の創出を強力に後押しします。

本プログラムのスケジュール

- 2025年9月1日（月）～：スタートアップの採択・実証事業開始
 - 2025年9月30日（火）：「Sano L・A・B」キックオフイベント
 - 2025年10月1日（水）：「Sano L・A・B」開設
 - 2026年3月：成果報告会開催
- ※ 詳細は公式 HP をご覧ください。

公式 HP：<https://izumisano.local-innovation.jp/>

【お問合せ先】

本プログラム事務局（一般社団法人ローカルイノベーション協会）：izumisano-ssp@local-innovation.jp

【一般社団法人ローカルイノベーション協会について】

■ 法人概要

法人名：一般社団法人ローカルイノベーション協会（英表記：LOCAL INNOVATION ASSOCIATION）

設立：2022年4月3日

代表者：代表理事 桶谷 建央

所在地：広島県竹原市本町三丁目 12 番 15 号

ホームページ：<https://local-innovation.jp/>

事業概要：アントレプレナーシップ溢れる中央官公庁、地方自治体と共に、産学官金 + 市民・地域と連携したイノベーションスキームを創出することで、日本の躍進をリードする ReGACY Innovation Group のグループ法人

【ReGACY Innovation Group 株式会社について】

2022 年 2 月設立後、大手企業や自治体、教育機関等からのベンチャー創出やオープンイノベーションによる事業化に特化したサービス開発・展開を行っています。経営コンサルとベンチャーキャピタルの手法を統合することで探索から事業化・収益化までを一気通貫で共創支援が可能となり、レガシー組織に向けて総合的なイノベーションサービスを提供しています。

■会社概要

社名：ReGACY Innovation Group 株式会社（英表記：ReGACY Innovation Group Inc.）

代表者：代表取締役 成瀬 功一

設立：2022 年 2 月 2 日

所在地：東京都千代田区神田神保町 1 丁目 24-1 CIRCLES 神保町 II 10 階

ホームページ：<https://regacy-innovation.com/>

事業概要：イノベーション戦略策定・実行管理、イノベーション組織・制度、CVC 設立、新事業インキュベーション、オープンイノベーション、ベンチャー投資・M&A、プロダクト開発・ラボ事業、プライベートエクイティ事業

【泉佐野市について】

大阪市と和歌山市のほぼ中間に位置し、美しい山河、緑あふれる恵まれた自然環境にあります。日本遺産にも認定された中世日根荘の風景が残る山間部の景観と、大阪湾に面する臨海部にある「りんくうタウン」や「関西国際空港」の近代的な風景が共存するまちでもあります。平成 6 年に開港した関西国際空港によるインパクトを最大限に活用し、世界と日本を結ぶ玄関都市として、21 世紀にふさわしい国際都市をめざしてまちづくりに取り組んでいます。

泉佐野市役所：<https://www.city.izumisano.lg.jp/>

【報道関係者お問い合わせ先】

・泉佐野市生活産業部まちの活性課 担当：今西・上原

TEL：072-469-3131 E-mail：kankou@city.izumisano.lg.jp